

加古川市観光まちづくりプランの策定について

1. 加古川市観光まちづくりプランについて

加古川市観光まちづくりプラン（以下、「プラン」という。）は、少子高齢、人口減少社会を迎え、地域の活力を持続することが厳しくなるなか、本市の観光面における魅力を発掘し、発信するなど、積極的に本市への誘客を図り、交流人口を増やすことを主な目的として策定します。

本プランでは、本市の歴史や文化、食、自然、産業といった観光資源を有効に活用するとともに、来訪者だけではなく、市民にも楽しんでもらえるような観光施策を進めるため、4つの基本的な施策の方向性を示しています。

なお、第1次加古川市観光まちづくり戦略及び現在の第2次加古川市観光まちづくり戦略では、目指すべき方向性と共に、具体的なアクションプラン等も含めて記載してきましたが、現在のような社会経済情勢が目まぐるしく変化する状況下においては、事業内容が硬直化してしまうことも想定されることから、本プランにおいては、観光まちづくりの目指すべき方向性などを中心に記載しています。

2. 計画期間

令和7年度から令和11年度までの5か年

3. 将来像

自然と歴史、食の魅力あふれる“感幸（かんこう）のまち”加古川

4. 基本的な施策の方向性

- ①市民や民間事業者と連携した観光資源の積極的な活用
- ②市内の様々な特産品や食文化を生かした観光推進
- ③効果的かつ効率的な情報発信
- ④近隣都市等と連携した広域的な観光の推進